

四日市版コミュニティスクール報告書（令和5年度総括）

四日市市立内部小学校

校長 山梨 裕子

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

内部小学校では、地域とともに歩む学校づくりをめざして、これまで多くの地域の方々、諸団体、保護者の方々に様々な教育活動に参加し協力していただきました。コミュニティスクール（運営協議会）はこれらの団体や諸活動を全体的に捉え、活動内容や今後の方向について協議し、学校と地域、家庭との結びつきをさらに強めていくための提言をしていくことをめざします。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

（1）教育活動の実践事例

地域団体による学習活動

- 1年 昔の遊び（長寿会）
焼き芋活動（内部っ子はげまし隊）
- 2年 リース作り（内部っ子はげまし隊）
野菜作り（興農社）
- 3年 ホタル学習（内部ホタルの会）
市民センター見学（地域コーディネーター）
地域探検（うつべ町かど博物館）
昔の暮らし（内部地区連合自治会長）
- 4年 剪定作業（内部っ子はげまし隊）
防災学習（内部地区自主防災協議会）
- 5年 お米の学習（地域農家・農園）
家庭科に係る体験学習（整理収納アドバイザー）
- 6年 戦争体験を聞く会（内部っ子はげまし隊）
竹トンボ活動（内部っ子はげまし隊）



4～6年 クラブ活動指導

・昔の遊び・ニュースポーツ教室・キッズ消防・茶道・楽しい小物づくりの全6クラブは、内部長寿会・総合型地域スポーツクラブうつべ☆スター体育指導委員・内部地区自主防災協議会・地域住民のみなさん等のご協力を得て年間5回の活動を行っています。



見守りボランティア

内部地区三校二園PTA連絡協議会・通学路検討委員会では、自治会や地区市民センターとも情報共有し、子どもたちの安全対策を進めています。

また、通学路の安全確保や登下校指導では、内部学童見守り隊やPTA・各地区子ども

会・住民ボランティアさんの協力を得ています。

ボランティア団体「おはなし mam さん」



読書週間には、全学年で「おはなし mam さん」による本の読み聞かせを年3回行っています。また、おすすめ本コーナーを作って本の紹介をしたり、本の修理を行ったりして、子どもたちが本により親しめるような活動を続けてもらっています。会員を増やすために、PTAふれあい委員の方々にも読み聞かせの体験をしていただき、興味を持たれた方には会員になってもらう働きかけも行っています。今後も様々な活動を模索し、より豊かな実践になるよう努めます。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組みによる効果

- ・ 新型コロナが5類扱いになるに伴い、授業参観、校内作品展、地域ゲストティーチャーによる授業、緊急引き渡し訓練などコロナ禍前のように様々な学習活動を実施しました。しかし、学習活動の運営を以前のように踏襲するのではなく、運営協議会では「児童にとって意義のある学びとなるか」の視点で話し合い、協力・支援を得て、児童が満足できる学習を行うことができました。また、2月3日創立150周年記念式典の挙行にあたり、運営協議会委員は実行委員を快く兼ねて4月から準備を進めてきました。児童が日々お世話になる地域団体の長などを招いたり、式典では開校から現在までの内部小のあゆみを映像にまとめて児童に知らしめたり、児童に学習指導を行う本校卒業の地域の方が小学校時代の様子を話したりと、児童にとってこの節目が記憶に刻まれ、「内部地区の一員でよかった!」「内部地区の未来は自分たちで担うんだ!」という思いを持つことができる最良の機会となりました。



<第5回運営協議会議事録より一部抜粋>

- ・ 児童アンケートの結果から生活習慣と規範意識を守ろうとする児童の実態がわかる。授業参観で1年生の様子を見ても先生の話を中心して聞く学習姿勢が見られ、すっかり2年生に近づいたように感じた。
- ・ 児童アンケートの結果からは読書をあまりしない児童の割合が増えている。

タブレットやスマホが普及し、児童が興味あるユーチューブなどばかりを見て時間を過ごす傾向にある。児童が本を読む機会・きっかけを学校では作って欲しい。図書館祭りのビンゴカードの取り組みでは、自宅でも意欲的に読書する姿が見られた。こんなきっかけ



が必要である。また、保護者も家庭でスマホを見るばかりで読書をしないようになった。保護者も読書をする姿を見せ、児童に読書をする手本を示すべきである。

- ・保護者・児童ともにコロナ禍を経て体を動かすという感覚が下がっているとアンケート結果から感じる。休み時間、運動場で遊ぶ児童の姿を見ても運動が嫌いではない子が多いと思う。アンケートで「運動をすることが嫌いではない」と回答する児童層を「運動することが好きである」の層へいかに引き上げるかが大切である。持久走記録や今年度行った業間の全校遊びなど、運動を楽しむきっかけづくりが鍵となる。
- ・本地区は「はげまし隊」「見守り隊」「長寿会」をはじめ、地域組織がしっかりしている。今年度も各学年が地域の方々から学習活動の支援の受け、「内部地区ならではの学びが実施できた。今後も「学校の応援団」として協力するので学校からも依頼して欲しい。地区に自生する竹を使って物を制作したり遊んだりするクラブを作ってはどうか。
- ・通学路などの危険な個所はこれまでも同様、自治会と連携して取り組んでいく。子どもたちにも安全意識を高めていく必要がある。また、地域ゲストティーチャーが地区防災教育の授業を行い、児童の防災意識を高めるとともに、幼保小合同防災訓練も実施して有事に対応できるように努めていきたい。
- ・不登校傾向のある児童は増えている。コロナ禍を経て児童や保護者の学び方に関する自由度が広がり、実際が変わってきているように感じる。本校でも登校はできるが教室にすぐには入れない児童が複数いる。そこでこうした児童が安心して数時間過ごし、エネルギーがたまったら教室へ上がるまでの別室を今年度用意した。パーティションで空間を仕切り、複数の児童が学べる部屋である。利用する児童を定期的に見届ける教員が不足しているのが課題となっている。今後も児童が安心して学べるシステムの充実を図っていく。また、地域からも気になる児童や家庭の情報提供を行うので学校と連携していきたい。
- ・学級通信をこまめに作成する担任がいて嬉しい。日常生活では保護者も児童も忙しく、なかなかゆっくりと話をする時間が持てない。そうした中、通信で授業や休み時間の様子、児童が考えていることなどの情報を書いてもらえると保護者として安心ができるし、子どもと話すきっかけにもなっていてよい。また、ホームページも毎日更新してもらっていて学校の様子もよく分かる。学校は日々忙しいと思うが、情報発信を今後も頑張りたい。
- ・4月からの部活動参観の自由化が気になる。部活動をしない生徒は帰宅後ユーチューブを見て過ごしたり、塾に通って一層学力格差が広がったりするのではないか。また、帰宅後の児童生徒のスマホやタブレットの使い方は保護者として気になる。使用時間は深夜1・2時まで続き、起床ができない。この生活の乱れが起因となって不登校になる生徒もいる。保護者が言っても相手から連絡があると止められず改められない実態がある。中学校区全体でスマホ等の使用時間や一定の使用ルールを決め、全世帯で守る取り組みが必要な時期となっているのではないか。地区合同コミュニティスクールや三校二園校園長の会議で話題とし、実効性のある取り組みをしたい。

今年度の保護者アンケートでも、「子どもは元気よく学校へ行きますか」について95%の方が肯定回答をいただきました。保護者は子どもの姿を通して学校への信頼を深めています。コミュニティスクール（運営協議会）は学校と地域、保護者のパイプ役となり、学校運営全体について意見や助言を述べることで、学校経営力の向上に努めます。



3 今後に向けて

コミュニティスクール（運営協議会）は授業参観や学校公開の機会、日常の学校・地域での様子をとらえ、教育活動に対する様々な意見や助言を行っています。コミュニティスクール（運営協議会）の取り組みが地域や家庭に広く理解されるように情報発信に努め、保護者が教育活動に対して高い評価をするように下記の取り組みを進めます。

- ・運営協議会委員の協力を得ながら、学校ボランティアを組織し、さらに募集を行います。読書活動や学校環境整備についてサポートできる方を募集していきます。
- ・学校医を招聘し、児童の健康な体や心の育成に向けて、運営協議会委員、教職員、保護者が連携して意見交流を図ります。
- ・中学校区三校合同運営委員会を行い、内部地区全体で児童生徒を育ていけるように内部中学校区で連携を取りながら様々な行事に取り組んでいきます。

令和5年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立内部小学校

委員長 渡邊 勝幸

校長 山梨 裕子

月	協議会の開催	活動内容
4		<ul style="list-style-type: none"> ・全保護者による授業参観（22日） ・5年…田植え体験（25日）
5	第1回 運営協議会	<p>運営協議会（9日）</p> 授業参観、地域での子どもたちの様子、意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動（19日）
6		<ul style="list-style-type: none"> ・3年…ホテル学習（1日） ・お話 mam. さんによる読み聞かせ（5日～9日） ・クラブ活動（16日） ・樹木剪定（内部っ子はげまし隊）（17日）
7	第2回 運営協議会	<p>三校（内部中・内部東小・内部小）合同開催（4日）</p> 各校の取り組み紹介、意見交換
9	第3回 運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・5年…稲刈り体験（6日） <p>運営協議会（29日）</p> 全保護者による授業参観と緊急引き渡し訓練（29日）
10		<ul style="list-style-type: none"> ・お話 mam. さんによる読み聞かせ（2日～6日） ・4年…樹木剪定（内部っ子はげまし隊）（2日） ・2年…リース作り（内部っ子はげまし隊）（10日） 飾りつけ（内部っ子はげまし隊）（17日） ・クラブ活動（20日） ・運動会（28日）
11		<ul style="list-style-type: none"> ・1年…焼き芋（内部っ子はげまし隊）（13日） ・教員講習会（地域の方による指導）（7日） ・クラブ活動（24日）
12	第4回 運営協議会	<p>運営協議会（5日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年…昔遊び（長寿会）（14日） ・6年…竹トンボ学習活動（19日）
1		<ul style="list-style-type: none"> ・お話 mam. さんによる読み聞かせ（15日～19日） ・6年…戦争体験を聞く会（17日） ・クラブ活動（26日）
2	第5回 運営協議会	創立150周年記念式典と授業参観（3日） <ul style="list-style-type: none"> ・5年…これからの米作り（8日） <p>運営協議会（21日）</p> 学校や地域での子どもたちの様子、情報交換
3		<ul style="list-style-type: none"> ・5年…家庭科収納体験（5日） ・4年…防災学習（21日） ・会計監査（22日） ・教員講習会（地域の方による指導）（26日）